



新年の御挨拶

挨拶の前に、まずは1月1日に発生しました、令和6年能登半島地震にて、被害に遭われた皆様に謹んでお見舞い申し上げます。本校の校区も震度4前後の揺れがありました。御家庭は大丈夫でしたでしょうか。本当に自然災害の恐ろしさを再確認し、教訓としなければと感じました。

冬休みに入った途端に大寒波が訪れ、京都でも雪が降りましたが、全体的には本当に暖冬であったように感じます。新型コロナウイルス感染症の対応も5類に移行されたこともあり、たくさんの観光客が訪れる中、令和6年がスタートしました。今年は辰(龍・竜)年です。辰年は、上り龍のイメージがあるため、飛躍の年になると言われています。それに、龍は、干支の中で唯一架空の生き物であり、意外とことわざや格言に使われています。

その一つに「登竜門」という言葉があります。受験前や大会参加の前によく使われる言葉で、何かの壁のようなイメージですが、この言葉のルーツは、中国の黄河の急流に位置する「龍門」に関係した伝説にあるといわれています。その伝説では、「激しい流れの中を鯉が泳ぎ、龍門を上がりきると、龍に変身する。」というものです。何かを成し遂げる(乗り越える)ためには、努力が必要であるといったことを伝えてくれているのではないかと考えています。

新年を迎え、私自身もそうですが、児童生徒たちにもできれば今年目標を考えていただければと思います。そしてその目標達成のためには、今何をしなければいけないのかを考え、実行することで、日々の活動も充実してくるのではないのでしょうか。私たちは、目標に向かって児童生徒たちに協力や支援をすることができるように、努めていきたいと考えています。

3学期にも、様々な場面で、御家庭に御協力いただくことがあるかと思いますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

八幡支援学校 校長 尾崎 伸次

3学期始業式の様子

小学部

小学部のみんなでプレイルームに集まり、始業式を行いました。校長先生のお話を聞いたり、冬休みの思い出を前で発表したり、友達の発表を聞いたりしました。楽しい思い出話に歓声や拍手が起り、友達の話を聞いて自分も発表したいと、元気一杯につぎつぎと手を挙げる児童たち。みんなの伝えたい気持ちがたくさん溢れる3学期の一日目となりました。



中学部

中学部プレイルームに集まり、始業式を行いました。司会や開会、閉会のあいさつ等クラス代表の生徒が中心となり式を進めました。

始業式の後には、それぞれの学年、グループ、クラスに分かれて冬休みの絵日記の発表をしたり、屋上菜園の手入れをしたり、凧あげやお正月遊びで友達と一緒に楽しんだりする姿も見られました。



高等部

普通科、福祉総合科が交流スペースに集まり、始業式の後には高等部集会が行われました。目標に向かって頑張ることや転入生の紹介などの話を聞きました。

その後は、学年やクラスで冬休みの出来事を話し合ったり、ゲームをして盛り上がりたりしました。3年生は、卒業まであと2ヶ月ほど。1日1日を噛みしめて過ごしてください。

福祉総合科

高等部集会

普通科



2月の予定

| 日 | 曜日 | 行事予定等 |
|----|----|---|
| 1 | 木 | 入学選考(高等部普通科・福祉総合科)、制服採寸(外部中3) ※高等部休校日 |
| 2 | 金 | 入学選考(高等部福祉総合科) |
| 9 | 金 | 制服等採寸(福祉総合科、内部小6、特注等)、高等部福祉総合科合格発表 小学部授業参観 |
| 20 | 火 | 入学説明会、入学相談、入学選考二次(普通科)※制服等採寸(二次受検者等) |
| 28 | 水 | 後期個別懇談 |
| 29 | 木 | 後期個別懇談 |